

# 環境・緑化部会の調査審議状況

## 1 調査審議課題の絞り込み(第1回部会～第3回部会)

### 1 調査審議課題について(委員からの提案意見)

- 1 クラインガルテン(宿泊施設付き市民農園)
- 2 生ごみリサイクルのシステムづくり  
・東京農業大学型プラント施設等の設置に向けた取組
- 3 里地・里山保全の活動団体の連携  
・ネットワーク化、情報共有化
- 4 緑地管理方法
- 5 公園管理(身近な緑)  
・愛護会、協議会。基準づくり(ネットワーク化を含む)
- 6 環境家計簿を通じたCO<sub>2</sub>削減活動

- 7 エコドライブの推進
- 8 自転車活用社会の推進
- 9 街路樹植栽の拡大
- 10 家庭での植栽
- 11 ボランティア活動の連携  
・里地・里山ボランティア、農業ボランティアなどの調整  
・各活動の広報活動、各種制度の構築
- 12 各団体の横のつながりの構築  
・農家、市民活動団体、区民の方など

### 2 調査審議課題の絞り込み経過

- メインテーマ(案)  
**(1) (仮称)エコ活動、エコの推進**
- サブテーマ(案)  
ア 生ごみリサイクルのシステムづくり  
イ 環境家計簿を通じたCO<sub>2</sub>削減活動
- メインテーマ(案)  
**(2) (仮称)グリーンアップ**
- サブテーマ(案)  
ア 農と緑の保全のためのネットワークの拠点づくり
- 上記2つのメインテーマ(案)を中心に、勉強会で再検討し、次回部会までに取りまとめる。

## 2 調査審議状況と今後の方向性

### 1 勉強会等開催状況

#### (1)各テーマ(案)の取組み内容について検討

- ア 里山カフェ塾の活動状況視察【2月12日】  
\* 早野里山ボランティア活動の状況調査  
\* ボランティア団体代表の方からの意見聴取
- イ 勉強会開催【2月17日】  
a 講師…環境局減量推進課減量推進係長  
【内容】  
\* 川崎市のごみ減量対策について  
\* 生ごみリサイクルの方向性について など
- b 講師…(財)川崎市公園緑地協会職員  
【内容】  
\* 財団で実施する、里山ボランティア活動状況などについて

(2)「エコのまち麻生」啓発用パンフレットの校正  
【2月2日】 (資料2-2参照)

具体的  
取組み  
内容な  
どにつ  
いて絞  
込み  
を実施

勉強会開催(3月4日)  
部会に向け、取組内容  
の調整

### 2 調査審議テーマの再調整

取組内容を「生ごみリサイクル」と「里山ボランティア」の2つに絞り込み、それに合わせてテーマも再調整を実施

#### (1) (仮称)循環型のまち・生ごみリサイクル

##### 【取組内容(案)】

- ア プロジェクト設立と**第2期の発展**に向けたフォーラム開催  
イ 「(仮称)麻生区生ごみ活かし隊」の設立  
\* 区民への普及啓発とコミュニティづくり  
(**広報、堆肥化支援、第2期モデル事業の充実と発展など**)  
\* 生ごみ堆肥化のモデル事業の実施  
\* 生ごみリサイクルプラントの**可能性を検討**

【備考】「環境家計簿」については、かわさき地球温暖化協議会などで、既に類似した取組みが全市的に実施されているため、区民会議のテーマとはしない。

#### (2) (仮称)グリーンアップ・里山ボランティア

##### 【取組内容(案)】

- ア 里山ボランティアの新設  
\* 市有地で管理の行き届いていない緑地などの管理  
\* モデル事業(ボランティア募集・実施)の実施検討  
など

【備考】「農」については、農家の方の理解・協力が欠かせないが、様々な考えがあり、区民会議として取組みを広げていくのは難しいと判断し、テーマとはしない。

### 次回部会の審議と今後の方向性

- (1)調査審議テーマ並びに取組み内容などを決定し、具体的取組み方法などの確認・調整
- (2)「エコのまち麻生」啓発用パンフレットの校正並びにその活用(配布)方法の検討